

第 68 回 日本唾液腺学会学術集会

プ ロ グ ラ ム

日時：2024年12月7日（土）午前8時50分開会
会場：国際ファッションセンタービル
東京都墨田区横網一丁目6番1号
10階 Room101~103、Room100、Private
会場案内図 10頁

◎ 演者の方々へ

講演時間は、シンポジウム発表15分+討論3分（合計18分）、一般演題（基礎）発表10分+討論5分（合計15分）、一般演題（臨床）発表9分+討論3分（合計12分）、症例検討発表8分+討論2分（合計10分）となっております。昨年よりも一部で発表時間が短くなっております。時間厳守でのご発表をよろしくお願いいたします。
なお、発表形式はパソコン（Windows PowerPoint）での発表に限らせていただきます。演壇のPCにUSBメモリーを直接入れて頂き、ご発表ください。10階Privateの同一機種のPCで事前の動作確認が可能です。

◎ 参加者の方々へ

学会ホームページよりオンライン参加登録をお願いいたします。
（参加費：一般8,000円、学生3,000円、非会員10,000円）
受付で領収書をご提示の上、名札をお受け取りください。

会 長：浦野 誠

（藤田医科大学ばんだね病院病理診断科 教授）

副会長：大上研二

（東海大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授）

主催 日本唾液腺学会

＜第 68 回日本唾液腺学会学術集会タイムスケジュール＞

	Room 101-103	Room 100
8:50	開会の辞	
9:00	一般演題 基礎1 9:00-10:00	症例検討1 9:00-9:40
		一般演題 臨床1 9:40-10:28
	一般演題 基礎2 10:00-11:00	一般演題 臨床2 10:28-11:16
11:16	休憩	
11:20	特別講演 11:20-12:20	
12:20	ランチョンセミナー 12:20-13:10	
13:10	休憩	
13:15	シンポジウム 13:15-14:45	
14:45	総会、授賞式 14:45-15:15	
15:15	受賞演題 15:15-15:45	
15:45	休憩	
15:50	症例検討2 15:50-16:30	一般演題 基礎3 15:50-16:35
	一般演題 臨床3 16:30-17:06	
17:06	閉会の辞	

Room101~103

開会 (8:50~9:00)

開会の辞

第68回日本唾液腺学会学術集会会長 浦野 誠

—午前の部—

一般演題 (基礎1)

(9:00~10:00)

座長 谷村明彦

基1. TetOP-H2B-GFP システムと EdU パルス追跡実験を用いた唾液腺幹細胞の発生および再生時の動態

大島秀介^{1,2)}、Angela Quispe-Salcedo²⁾、依田浩子²⁾、植木雄志¹⁾、堀井 新¹⁾、大島勇人²⁾

(¹⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科、²⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科硬組織形態)

基2. 線維芽細胞のヘパラン硫酸鎖は唾液腺の発生と再生に関与する

寺本朱里^{1,2)}、Li-Jie L¹¹⁾、宇佐美悠^{1,3)}、廣瀬勝俊^{1,3)}、豊澤 悟¹⁾

(¹⁾大阪大学大学院歯学研究科 顎顔面口腔病理学講座、²⁾大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔腫瘍外科、³⁾大阪大学 感染症総合教育拠点 (CiDER))

基3. 脱細胞化技術を応用した唾液腺特異的スキヤフォールドの作出

大沼慎太郎¹⁾、田中準一¹⁾、美島健二¹⁾

(¹⁾昭和大学 歯学部 口腔病態診断科学講座 口腔病理学部門)

基4. 唾液腺分化における AMP-activated protein kinase (AMPK) の役割

大野佑樹^{1,2)}、大島秀介^{1,2)}、植木雄志¹⁾、堀井 新¹⁾、大島勇人²⁾、依田浩子²⁾

(¹⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科 耳鼻咽喉科頭頸部外科学分野、²⁾新潟大学大学院医歯学総合研究科 硬組織形態学分野)

一般演題 (基礎2)

(10:00~11:00)

座長 今井あかね

基5. 唾液を用いた心身ストレスの変動に関する研究

澁谷雪子¹⁾、伊東美智子²⁾、土元哲平³⁾、中坪史典⁴⁾、高松邦彦⁵⁾

(¹⁾神戸常盤大学 保健科学部 医療検査学科、²⁾神戸常盤大学 保健科学部 看護学科、³⁾中京大学 心理学部、⁴⁾広島大学 人間社会科学研究科、⁵⁾東京工業大学企画本部)

基6. 咀嚼による耳下腺の自己回復における自律神経シグナルの解明と回復に関わる遺伝子の同定
根津顕弘¹⁾、高橋 茂²⁾、加藤志織¹⁾、谷村明彦¹⁾

(¹⁾北海道医療大学歯学部口腔生物学系薬理学分野、²⁾北海道大学大学院歯学研究院口腔機能解剖学教室)

基 7. 年齢の違いによる塩味嗜好と唾液中ナトリウムイオンの関係

横山 愛¹⁾、浜野亜紀子^{1,2)}、加藤 治¹⁾、吉垣純子¹⁾(¹⁾日本大学松戸歯学部生理学講座、²⁾日本大学大学院松戸歯学研究科)

基 8. 視覚刺激および視聴覚刺激を用いた唾液分泌促進法の検討

清野可那子¹⁾、宮崎晶子¹⁾、今井あかね^{1,2)}(¹⁾日本歯科大学新潟短期大学歯科衛生学科、²⁾日本歯科大学新潟生命歯学部生化学講座)

特別講演 (11:20~12:20)

座長 浦野 誠

唾液腺の再生医療・オルガノイド研究

美島健二

(昭和大学歯学部 口腔病態診断科学講座 口腔病理学部門)

企業共催ランチオンセミナー (12:20~13:10)

座長 吉垣 純子

腸—唾液腺相関による口腔粘膜免疫向上メカニズム

山本裕子¹⁾、槻木恵一²⁾(¹⁾神奈川歯科大学短期大学部 歯科衛生学科、²⁾神奈川歯科大学 環境病理学分野)

—午後の部—

シンポジウム (13:15~14:45)

座長 長尾 俊孝
大上 研二

唾液腺腫瘍—診断・治療の最前線—

1. 唾液腺腫瘍の画像所見

加藤博基 (岐阜大学大学院医学系研究科 生体管理医学 放射線医学分野)

2. 術前診断—振動デバイスによる穿刺吸引細胞診—

児嶋 剛¹⁾、堀 龍介²⁾、小田詩織³⁾、田口敦士¹⁾、平海晴一³⁾、岡上雄介³⁾、大槻周也³⁾ (¹⁾京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、²⁾産業医科大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、³⁾天理よろづ相談所病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

3. 形態学と遺伝子異常に基づいた唾液腺腫瘍病理診断

中黒匡人 (名古屋大学大学院医学系研究科病態構造解析学)

4. 日本が牽引する唾液腺がん薬物療法開発

本間義崇 (国立がん研究センター中央病院 頭頸部・食道内科)

5. 耳下腺腫瘍に対する外科的治療

鈴木健介、八木正夫、岩井 大 (関西医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座)

総会及び授賞式 (14:45~15:15)

一般演題 (奨励賞受賞演題) (15:15~15:45)

座長 阪井 丘 芳
岩井 大

基 9. EGFR 陽性唾液腺がんに対するタンパク模倣体を用いた近赤外光免疫療法

山口晴香¹⁾、板垣壮侑¹⁾、吉田織恵²⁾、森田貴雄¹⁾(¹⁾日本歯科大学新潟生命歯学部生化学講座、²⁾日本歯科大学新潟生命歯学部小児歯科学講座)

臨 9. 唾液腺導管癌における p53 免疫組織化学染色の細胞質陽性パターンは TP53 遺伝子変異を反映した予後不良因子となり得る：大規模多施設共同研究

内海由貴¹⁾、川北大介²⁾、山本善也¹⁾、平井秀明¹⁾、塚原清彰³⁾、加納里志⁴⁾、花澤豊行⁵⁾、大上研二⁶⁾、小澤宏之⁷⁾、山崎恵介⁸⁾、齊藤祐毅⁹⁾、植木雄志¹⁰⁾、中黒匡人¹¹⁾、唾液腺導管癌多施設共同研究会、多田雄一郎¹²⁾、長尾俊孝¹⁾(¹⁾東京医科大学 人体病理学分野、²⁾名古屋市立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科、³⁾東京医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野、⁴⁾北海道大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科教室、⁵⁾千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学、⁶⁾東海大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、⁷⁾慶應義塾大学医学部 耳鼻咽喉科学教室、⁸⁾新潟県立がんセンター新潟病院 頭頸部外科、⁹⁾東京大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、¹⁰⁾新潟大学医学部 耳鼻咽喉科頭頸部外科、¹¹⁾名古屋大学病院病理部、¹²⁾国際医療福祉大学三田病院 頭頸部腫瘍センター)

症例検討 2 (15:50~16:30)

座長 鈴木 貴 博
中黒 匡 人

症 5. 頬部に発症した導管内乳頭腫

天笠光雄¹⁾、角田宗弘¹⁾、関原啓智¹⁾、佐藤浩子¹⁾、川島実穂²⁾、有井絹恵³⁾、渡部隆夫¹⁾(¹⁾日高病院 歯科口腔外科、²⁾日高病院放射線診断科、³⁾日高病院日高病院病理部病理診断科)

症 6. 唾液腺原発高悪性度粘表皮癌の 1 例

中野さつき¹⁾、岩城 翔^{1,2)}、村瀬貴幸¹⁾、川北大介²⁾(¹⁾名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床病態病理学、²⁾名古屋市立大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉・頭頸部外科学)

症 7. 局所進行 HER2 陽性唾液腺癌に対してトラスツズマブ+ドセタキセル併用療法が導入化学療法 / 術前化学療法として有効であった 2 症例

加納里志¹⁾、対馬那由多¹⁾、鈴木崇祥¹⁾、井戸川寛志¹⁾、勝俣量平¹⁾、安田耕一²⁾、清水 康³⁾、田口 純³⁾、多田雄一郎⁴⁾、本間明宏¹⁾(¹⁾北海道大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室、²⁾北海道大学大学院医

学研究院 放射線治療学教室、³北海道大学大学院医学研究院 腫瘍内科学教室、⁴国際医療福祉大学三田病院 頭頸部腫瘍センター)

症 8. 多彩な唾液腺型腫瘍像を示し診断に難渋した HPV-related multiphenotypic sinonasal carcinoma の一例

野田百合¹、湊 宏²、森田瑞樹³、平野博嗣⁴、内田克典¹、田中 亨¹、
長尾俊孝⁵、岩井 大³、蔦 幸治¹

(¹関西医科大学附属病院 病理診断科、²石川県立中央病院 病理診断科、³関西医科大学附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、⁴関西医科大学香里病院 病理診断科、⁵東京医科大学病院 病理診断科)

一般演題 (臨床 3)

(16 : 30~17 : 06)

座長 山村幸江

臨 10. 耳下腺に発生した Carcinoma showing thymus-like element (CASTLE) の臨床病理学的検討

浜田芽衣^{1,2}、美山 優³、中黒巨人⁴、堂本裕加子^{5,6}、内山智子⁷、村田有也⁸、
高村佳緒里⁹、畠山 遥¹⁰、宮崎 海⁵、南條 博¹⁰、本間 琢³、安田政実³、
山田健人^{1,2}、浦野 誠¹¹

(¹埼玉医科大学 病理学、²埼玉医科大学病院 中央病理診断部、³埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科、⁴名古屋大学医学部附属病院 病理部、⁵日本医科大学 統御機構診断病理学、⁶日本医科大学付属病院 病理診断科、⁷奈良県立医科大学 病理診断学講座、⁸東京医療センター 臨床検査科、⁹新潟大学 臨床病理学分野、¹⁰秋田大学医学部附属病院 病理部、¹¹藤田医科大学ばんだね病院 病理診断科)

臨 11. 非定型的な組織像を呈する唾液腺粘表皮癌—多彩な組織パターンについて—

浦野 誠¹、磯村まどか²、中黒巨人³、八木春奈³、宮部 悟⁴、長尾俊孝⁵

(¹藤田医科大学ばんだね病院病理診断科、²藤田医科大学医学部病理診断学、³名古屋大学病院病理部、⁴愛知学院大学歯学部口腔顎顔面外科学講座、⁵東京医科大学人体病理学分野)

臨 12. 唾液腺粘液腺癌の遺伝子異常

中黒巨人¹、浦野 誠²、八木春奈¹、山元英崇³、駄 勉⁴、矢田直美⁵、
辻 隆裕⁶、中村康平⁷、長尾俊孝⁸

(¹名古屋大学医学部医学系研究科病態構造解析学、²藤田医科大学ばんだね病院病理診断科、³岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 病理学 (腫瘍病理)、⁴大分大学医学部診断病理学講座、⁵九州歯科大学口腔病態病理学分野、⁶市立札幌病院病理診断科、⁷慶應義塾大学医学部がんゲノム医療センター、⁸東京医科大学人体病理学分野)

Room100

—午前の部—

症例検討 1 (9:00~9:40)

座長 本間義崇
湊 宏

症 1. TRK 阻害薬の投与により根治手術が可能となった耳下腺分泌癌例

川北大介¹⁾、的場拓磨¹⁾、高野 学²⁾、蓑原 潔¹⁾、岩城 翔¹⁾、柘植博之¹⁾、
塚本康二¹⁾、菊地世界¹⁾、岩崎真一¹⁾(¹⁾名古屋市立大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科、²⁾名古屋市立大学医学部付属西部医療センター
耳鼻咽喉科)

症 2. 非脂腺型リンパ腫に類似した著明なリンパ球浸潤を伴う粘表皮癌の一例

熊田雄仁^{1,2)}、佐藤由紀子^{1,2)}、坂田征士^{2,1)}、馬場郷子^{1,2)}、佐々木徹³⁾、小泉 雄³⁾、
神山亮介³⁾、瀬戸 陽³⁾、三谷浩樹³⁾、竹内賢吾^{2,1)}(¹⁾がん研究会有明臨床病理センター、²⁾がん研究会がん研究所病理部、³⁾がん研究会有明病
院頭頸科)

症 3. 臨床的に悪性腫瘍との鑑別が困難であった肉芽腫反応を伴ったワルチン腫瘍の 1 例

嘉味田朝太¹⁾、岩城 翔^{1,2)}、川北大介¹⁾、村瀬貴幸²⁾、中野さつき²⁾、的場拓磨¹⁾、
蓑原 潔¹⁾、塚本康二¹⁾、菊地世界¹⁾、岩崎真一¹⁾(¹⁾名古屋市立大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学、²⁾名古屋市立大学 臨床病態病理学)

症 4. 耳下腺癌との鑑別が困難であった皮膚付属器由来癌の一例

松岡未奈巳¹⁾、内山智子¹⁾、佐々木翔¹⁾、安藤冴佳¹⁾、岡田文美¹⁾、新田勇治¹⁾、
武田麻衣子¹⁾、鈴木久恵¹⁾、小川浩平²⁾、浦野 誠³⁾、吉澤明彦¹⁾(¹⁾奈良県立医科大学附属病院 病理診断学講座 / 病理部、²⁾奈良県立医科大学附属病院皮
膚科、³⁾藤田医科大学ばんだね病院病理診断科)

一般演題 (臨床 1) (9:40~10:28)

座長 花澤豊行

臨 1. 新規治療開発を目指した唾液腺腺様嚢胞癌・唾液腺導管癌における Trop-2 発現の臨床病理
学的検討岩城 翔^{1,2)}、中野さつき²⁾、川北大介¹⁾、多田雄一郎³⁾、内海由貴⁴⁾、的場拓磨¹⁾、
蓑原 潔¹⁾、塚本康二¹⁾、嘉味田朝太¹⁾、菊地世界¹⁾、村瀬貴幸²⁾、本間義崇⁵⁾、
高橋秀聡⁵⁾、岩崎真一¹⁾、長尾俊孝⁴⁾(¹⁾名古屋市立大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学、²⁾名古屋市立大学 臨床病態病理学、³⁾国際医
療福祉大学三田病院 頭頸部腫瘍センター、⁴⁾東京医科大学 人体病理学分野、⁵⁾国立がんセ
ンター中央病院 頭頸部・食道内科)

臨 2. 基底細胞腺腫と基底細胞腺癌 103 例における形態学的・分子病理学的検討

八木春奈¹⁾、内海由貴²⁾、多田雄一郎³⁾、浦野 誠⁴⁾、長尾俊孝²⁾、中黒匠人¹⁾⁽¹⁾名古屋大学病院病理部、⁽²⁾東京医科大学人体病理学分野、⁽³⁾国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター、⁽⁴⁾藤田医科大学ばんだね病院病理診断科)

臨 3. ノモグラムを用いた耳下腺ワルチン腫瘍の鑑別方法

九鬼伴樹¹⁾、加藤久幸¹⁾、Sun Changling²⁾、楯谷一郎¹⁾⁽¹⁾藤田医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座、⁽²⁾Affiliated Hospital of Jiangnan University)

臨 4. 唾液腺細胞診ミラノシステム第 2 版の概要の紹介

樋口佳代子¹⁾、浦野 誠²⁾⁽¹⁾沖縄協同病院病理診断科、⁽²⁾藤田医科大学ばんだね病院病理診断科)

一般演題 (臨床 2)

(10 : 28~11 : 16)

座長 多田雄一郎

臨 5. 耳下腺四大高悪性癌に対する診断と治療成績

河田 了^{1,2)}⁽¹⁾大阪医科薬科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科、⁽²⁾洛和会音羽病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

臨 6. 耳下腺癌における耳下腺リンパ節転移の臨床的意義

森 昂生¹⁾、新井智之¹⁾、池田浩輔¹⁾、中川拓也¹⁾、花澤豊行¹⁾⁽¹⁾千葉大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

臨 7. 耳下腺良性腫瘍の形態および進展方向についての検討

鈴木貴博¹⁾、館田 豊¹⁾、太田伸男¹⁾⁽¹⁾東北医科薬科大学 耳鼻咽喉科学)

臨 8. 穿刺吸引細胞診で悪性と診断できなかった耳下腺癌症例について

池田浩輔¹⁾、森 昂生¹⁾、新井智之¹⁾、花澤豊行¹⁾⁽¹⁾千葉大学医学部附属病院 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

—午後の部—

一般演題 (基礎 3)

(15 : 50~16 : 35)

座長 森田貴雄

基 10. 良性耳下腺腫瘍における D-β-アスパラギン酸の発現

館田 豊¹⁾、鈴木貴博¹⁾、佐藤輝幸¹⁾、太田伸男¹⁾⁽¹⁾東北医科薬科大学 耳鼻咽喉科学講座)

基 11. 単一細胞解析による放射線治療に伴う唾液腺機能障害の分子機構の解明と新規治療戦略の構築

中川拓也^{1,2,3)}、花澤豊行¹⁾、金田篤志²⁾、Joseph A. Califano³⁾

(¹⁾千葉大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学、²⁾千葉大学 健康疾患オミクスセンター、³⁾カリフォルニア大学サンディエゴ校 ムーアズがんセンター)

基 12. 空間トランスクリプトミクスで紐解く腺様嚢胞癌における上皮・筋上皮分化と Notch シグナルの関係

小林謙也¹⁾、森 泰昌²⁾、佐伯晃一³⁾、宮田 卓^{4,5)}、福本一郎⁵⁾、花澤豊行⁵⁾、
齊藤祐毅¹⁾、近藤健二¹⁾、波江野洋³⁾、安藤瑞生⁶⁾、河津正人⁴⁾

(¹⁾東京大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科、²⁾国立がん研究センター 病理診断科、³⁾東京理科大学 生命医科学研究所、⁴⁾千葉県がんセンター 細胞治療開発研究部、⁵⁾千葉大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科、⁶⁾岡山大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科)

会場案内

・都営地下鉄大江戸線「両国」駅下車（A1番出口より徒歩0分）

国際ファッションセンタービル（KFCビル）10階

